

標準カムクラッチ 200 シリーズ取扱説明書

B203, B204, B205, B206, B207, B208, B209, B210, B211, B212, B213, B214

この度は、カムクラッチをお買上げ頂き誠にありがとうございます。
正しくお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

安全にご使用いただくために

警告

危険防止のため、下記の事項に従ってください。

- 本体あるいは装置側回転軸に回転力が作用していないことを確認のうえ、保守点検を行ってください。逆転防止用にクラッチをご使用のときは、特にご注意ください。
- 起動、停止の繰り返しを目的とする使用方法では、架台に大きな力が作用します。架台の強度は十分におとりください。
- 取付け精度、負荷の状況、使用部品の摩耗、寿命等により機能、性能が低下することがあります。定期的に保守点検を行うとともに、あらかじめ装置側にも安全対策を講じてください。
- 労働安全衛生規則第2編第1章第1節一般基準を遵守してください。
- 製品の取付け、取外し、保守、点検等の際には、取扱説明書に従って作業してください。

注意

事故防止のため、下記の事項を守ってください。

- ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、正しくお使いください。
- 取付けに際しては、事前に必ず回転方向の確認をおこなってください。
- 製品の取付けに使用するボルトは、指定の強度・サイズのものを使用し、所定の締め付けトルクで締め付けてください。
- 取扱説明書は、必ず最終ご使用になるお客さまのお手元まで届くようにしてください。

■ 取 付 け

1. 200 シリーズカムクラッチは内輪がなく、軸を直接挿入して使用します。挿入する軸は焼入硬化し、下記寸法に研削仕上げしてください。

カムクラッチ形番	軸径 $\left[\begin{matrix} +0 \\ -0.025 \end{matrix} \right]$	カムクラッチ形番	軸径 $\left[\begin{matrix} +0 \\ -0.025 \end{matrix} \right]$
B203	16.510	B209	46.761
B204	18.796	B210	56.109
B205	23.622	B211	56.109
B206	32.766	B212	70.029
B207	42.088	B213	70.029
B208	46.761	B214	79.356

2. 軸がカムクラッチとかみ合う部分の表面硬度は 56~60HRC、焼入深さは 1.5 mm 以上必要です。長さ 50 mm につき 0.01 mm 以内のテーパに抑え、仕上面アラサは 1.5S 以下にしてください。
3. 上表通りに仕上がった軸をカムクラッチに挿入する場合、絶対にハンマー等でたたき込むことはさけてください。軸を空転方向（カムクラッチソクバンの矢印方向）にゆっくりと手でまわしながらはめ込んでください。
4. ソクバンの矢印は、外輪のかみ合い方向を示します。外輪が、矢印方向にかみ合うことを確認してください。又、装置の回転方向と一致していることも確認してください。
5. カムクラッチの両側（場合により片側）には必ずベアリングを組込んで、軸と外輪との芯出しの役目、及び外輪又は軸にかかるラジアル荷重を受ける役目をさせてください。
6. 外輪の外径寸法は、同一外径のベアリングと同じ呼び寸法に仕上がっています。取り付ける穴の寸法公差は H6、又は H7 を推奨します。
7. キーは、JIS B1301—1959（旧 JIS）平行キー 2 種をご使用ください。キー寸法は、JIS で規定している軸径とキーの関係通りではありませんので、注意してください。
8. エンドプレートやトメワ等でカムクラッチを軸方向にしっかりと固定してください。
9. カムクラッチを入れるハウジングに、キー押え用のセットボルトを設ける場合、キーを強く押え過ぎると、カムクラッチの外輪にひずみが出て、作動不良の原因となりますのでご注意ください。
10. インデキシングでご使用の場合は、オイル潤滑を推奨します。インデキシング用オイルをご使用ください。